

2025年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

国際日本学研究科 国際日本学専攻 (博士前期課程)

科目：小論文【ポップカルチャー研究領域】

注意) 解答用紙は、指定された用紙を使用しなさい。その際、問題番号を明記すること。
(例 I、II)

次の2題のうち1題を選択して、論述しなさい。(字数の制限はありません。)

- I. 日本のアニメ史の1950年代後半から現在にいたる期間において、東映アニメーション(旧東映動画)がおよぼしてきた影響について、年代ごとに重要と考えられる作品名や関係人物の名前を具体的に挙げながら、歴史的に論じなさい。
- II. 1980年代から、それまでの「少女」向けではない、大人の女性向けのマンガ雑誌や作品が生まれ、注目されるようになった。そうした流れについて、具体的な雑誌名や、当時、新しい感性を打ち出したものとして注目された作家や作品にもふれつつ記述しなさい。